

第9回 「国際海上コンテナの陸上運送に係る安全対策会議」 議事概要

日 時：平成 31 年 3 月 19 日（火） 13:30～15:00
場 所：全日本トラック総合会館 3 階全ト協ホール A・B

出席者

関係団体

- 〃 穂山 正明 公益社団法人全日本トラック協会 海上コンテナ部会 副部会長
- 〃 池田 敏之 日本海運貨物取扱業会 専務理事
- 〃 名村 悦郎 一般社団法人日本港運協会 理事（代理出席）
- 〃 北村 幸一 一般社団法人日本船主協会 物流システム幹事会アドバイザー
- 〃 佐藤 修司 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所所長
- 〃 鈴木 靖之 一般社団法人日本貿易会 政策業務グループ 主幹
- 〃 竹原 玲児 一般社団法人日本経済団体連合会 産業政策本部 統括主幹
- 〃 原 伸一 日本商工会議所 地域振興部 担当部長
- 〃 武藤 毅彦 一般社団法人国際フレイトフォワーダーズ協会 業務部長
- 〃 村瀬 千里 外国船舶協会 専務理事
- 〃 諸見 力 全日本港湾労働組合 書記次長

国土交通省自動車局、道路局

警察庁

経済産業省

- 議事内容：(1) 国際海上コンテナの横転事故等の発生状況
(2) 平成 30 年度の活動報告
(3) 国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保に係る調査結果の報告
(4) 「国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保のための地方連絡会議」の開催地域の拡大案について

議事次第に沿って、事務局から、国際海上コンテナの横転事故等の発生状況、平成 30 年度の活動報告、船社、トラック事業者及びトラック運転者に対するガイドライン周知状況等実態調査について報告し、内容について意見交換が行われた。また、事務局から、「国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保のための地方連絡会議」の開催地域の拡大案が提案され、意見交換が行われた。その結果、同拡大案については出席者全員の同意が得られた。

事務局からの説明及び委員からの意見の主な内容は以下のとおり。

(1) 国際海上コンテナの横転事故等の発生状況

【事務局より】

- ・国際海上コンテナ運送中のトレーラの横転等事故（自動車事故報告規則に基づき報告があったもの）の発生状況は資料のとおり、平成30年は11件であった。死者・重傷者は、平成27年以降発生していない。
- ・（事故概要を資料に沿って説明）

(2) 平成30年度の活動報告

【事務局より】

- ・国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアルの一部改訂を行った。
- ・（改訂内容を説明）
- ・今年度は、中部、関東、東北各地域において地方連絡会議を実施した。

(3) 国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保に係るアンケート調査結果の報告

【事務局より】

- ・今年度は、船社・トラック事業者・トラック運転者を対象として、主に「国際海上コンテナの陸上における安全輸送ガイドライン」及び「国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアル」（以下、ガイドライン等）の周知状況や安全対策取組状況について調査を行った。
- ・（資料に沿って調査結果を説明）
- ・ガイドライン等の認知状況は、前回調査と対象者が異なるので単純に比較できるものではないが、数字だけを見ると、認知率は前回より今回の方が低い。関係各所には機会を捉えた周知をお願いしたい。

【委員より】

- ・実態調査で報告されたフレキシタンクの破損による液体漏洩事例において、推定される原因のバッグの老朽化とあるので、フレキシタンクが複数回利用されている事例がある可能性があるのではないか。複数回使用されることもあるのか確認できるとよい。
- ・船社もフレキシタンクを受け入れる条件を設定しているとのことであるが、結局のところ内容物は荷主の自己申告に基づく場合が多い。老朽化したフレキシタンクが使われることなどがないよう、輸入者である国内の荷主が、輸入元の国外の荷主に要請していく必要がある。
- ・港に出入りするトラックは中小零細企業のものが多いため、元請から現場のトラック運転者まできちんと伝わっていないケースが多いことが、アンケート結果から見えてきたのではないかと。物流業界の重層構造も含めた改革が必要ではないか。

(4)「国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保のための地方連絡会議」の開催地域の拡大案について

【事務局より】

・現在、国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保のための地方連絡会議は、関東・中部・近畿・東北各地域において開催されている。北海道地域においても地方連絡会議を開催し、ガイドライン等の周知徹底、着実な実施等を図るため、地方連絡会議の同地域への拡大を、本会議に提案する。

【委員より】

・賛成。今後、北海道地域だけでなく他地域においても地方連絡会議を設置していただきたい。

・(委員了承)

(5) その他

【関係部局より】

・海上輸出されるコンテナについて、実際の重量と申告された重量の差について実態調査を行ったところ。本調査の結果について興味がある方には後程共有したい。

以 上